

石川県流域下水道事業の業務状況の公表

地方公営企業法（昭和27年法律第292号）第40条の2第1項の規定により、石川県流域下水道事業の令和5年10月1日から令和6年3月31日まで（以下「下半期」という。）の業務の状況を次のとおり公表する。

令和6年7月4日

石川県知事 馳 浩

1 事業の概要

昭和58年度より流域下水道事業に着手し、現在、犀川左岸流域下水道（犀川左岸処理区）、加賀沿岸流域下水道（梯川処理区）及び加賀沿岸流域下水道（大聖寺川処理区）で事業を実施しています。

このうち、梯川処理区は平成元年4月に、犀川左岸処理区は平成6年12月に、大聖寺川処理区は平成7年12月に供用開始しています。

●事業の概要

区 分	加賀沿岸流域下水道 (梯川処理区)	加賀沿岸流域下水道 (大聖寺川処理区)	犀川左岸流域下水道（犀川 左岸処理区）
着手年度	昭和58年度	昭和63年度	昭和62年度
供用開始年月	平成元年4月	平成7年12月	平成6年12月
管渠延長	34km	17km	23km
処 理 場	翠ヶ丘浄化センター	大聖寺川浄化センター	犀川左岸浄化センター
ポ ン プ 場	6ヶ所	2ヶ所	—
水 処 理 方 式	標準活性汚泥法	標準活性汚泥法	標準活性汚泥法
汚泥処理方式	濃縮→消化→脱水→乾燥	濃縮→消化→脱水	濃縮→消化→脱水
処 理 能 力	43,000m ³ /日	18,400m ³ /日	50,300m ³ /日
関 係 市	小松市、能美市、白山市	加賀市	金沢市、白山市、野々市市

(注) 管渠延長及び処理能力は、令和5年4月1日現在のものです。

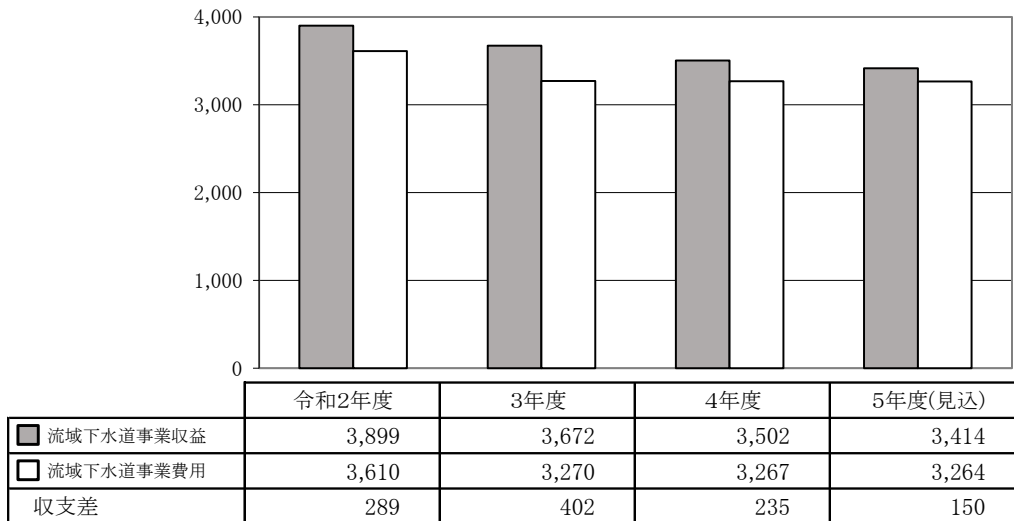
●年度別処理水量

(単位：m³)

年度	加賀沿岸流域下水道 (梯川処理区)	加賀沿岸流域下水道 (大聖寺川処理区)	犀川左岸流域下水道 (犀川左岸処理区)	合計
令和元	8,347,112	2,916,874	13,580,720	24,844,706
令和2	8,916,161	2,999,691	14,345,165	26,261,017
令和3	9,044,677	3,005,174	14,368,315	26,418,166
令和4	9,051,018	2,995,343	13,984,893	26,031,254
令和5	9,348,513	3,076,798	13,951,268	26,376,579

● 過去4か年の収支決算

(単位:百万円)

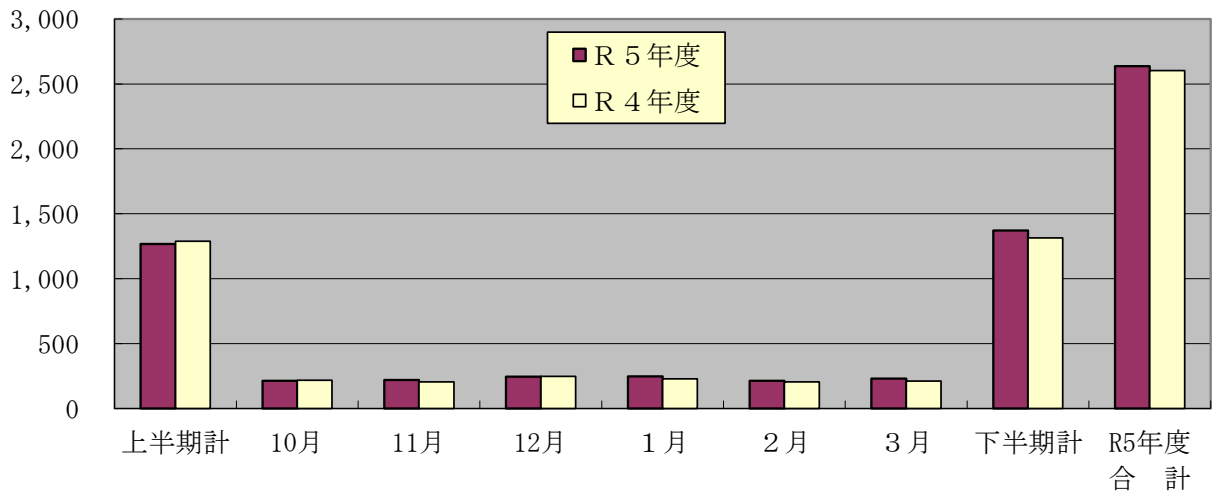


2 下半期における業務状況

下半期における実績処理水量は、1,370万立方メートルとなりました。

実績処理水量 (下半期)

(万m³)



(単位: m³)

区分	上半期計	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下半期計	合計
R 5年度	12,675,440	2,126,196	2,202,651	2,458,017	2,474,511	2,135,457	2,304,307	13,701,139	26,376,579
R 4年度	12,885,481	2,180,666	2,045,741	2,471,696	2,284,838	2,048,960	2,113,872	13,145,773	26,031,254

3 下半期における予算の執行状況

(1) 収益的収入及び支出

(単位：千円)

区 分	科 目	予 算 額 A	下半期執行額	累 計 B	執行率 B/A
収 入	流域下水道事業収益	3,682,057	2,494,676	3,581,606	97.3%
	営 業 収 益	1,796,896	798,141	1,696,590	94.4%
	営 業 外 収 益	1,885,161	1,696,535	1,885,016	99.9%
支 出	流域下水道事業費用	(37,730)	(9,680)	(37,730)	(100.0%)
		3,496,584	2,786,419	3,379,642	96.7%
	営 業 費 用	(37,730)	(9,680)	(37,730)	(100.0%)
		3,364,736	2,694,786	3,252,641	96.7%
		営 業 外 費 用	131,848	91,633	127,001

()は、令和4年度からの繰越予算に係るもので、外数です。

収入の主なものは、関係市からの維持管理負担金です。

支出の主なものは、指定管理委託料や減価償却費です。

(2) 資本的収入及び支出

(単位：千円)

区 分	科 目	予 算 額 A	下半期執行額	累 計 B	執行率 B/A
収 入	資 本 的 収 入	(719,470)	(719,470)	(719,470)	(100.0%)
		945,805	170,753	170,753	18.1%
	企 業 債	(127,543)	(127,543)	(127,543)	(100.0%)
		213,000	54,000	54,000	25.4%
	国 庫 補 助 金	(465,822)	(465,822)	(465,822)	(100.0%)
		548,412	87,702	87,702	16.0%
支 出	資 本 的 支 出	(719,470)	(591,057)	(719,470)	(100.0%)
		1,467,782	419,986	691,330	47.1%
	建 設 改 良 費	(719,470)	(591,057)	(719,470)	(100.0%)
951,632		160,532	175,180	18.4%	
企 業 債 償 還 金	516,150	259,454	516,150	100.0%	

()は、令和4年度からの繰越予算に係るもので、外数です。

収入の主なものは、国交付金、関係市からの建設負担金並びに令和4年度及び令和5年度同意(許可)債の受入れです。

支出の主なものは、設備の更新費及び企業債の元金償還分です。

4 資産、負債及び企業債の状況

下半期における資産、負債及び企業債の増減は、次のとおりです。

(1) 資産

(単位：千円)

区 分	年度当初現在高	9月末現在高(A)	下 半 期		3月末現在高 (A)+(B)-(C)
			増加額(B)	減少額(C)	
固 定 資 産	44,083,779	44,212,959	732,086	1,863,906	43,081,139
流 動 資 産	1,457,425	844,710	3,101,424	2,271,233	1,674,901
計	45,541,204	45,057,669	3,833,510	4,135,139	44,756,040

固定資産の増加額は、設備の更新費に係るものです。

固定資産の減少額の主なものは、減価償却による資産減耗分です。

流動資産の増減額の主なものは、預金、未収金及び前払金です。

(2) 負債

(単位：千円)

区 分	年度当初現在高	9月末現在高(A)	下 半 期		3月末現在高 (A)+(B)-(C)
			増加額(B)	減少額(C)	
固 定 負 債	5,493,915	5,493,915	188,642	511,918	5,170,639
流 動 負 債	1,292,508	380,092	1,818,827	690,274	1,508,645
繰 延 収 益	30,372,462	30,372,462	702,578	1,530,366	29,544,674
計	37,158,885	36,246,469	2,710,047	2,732,558	36,223,958

固定負債の増加額の主なものは、企業債の借入によるものです。

固定負債の減少額の主なものは、令和6年度償還予定企業債を流動負債に振り替えたものです。

流動負債の増加額の主なものは、未払金です。

流動負債の減少額の主なものは、企業債の定期償還分及び未払金です。

うち企業債

(単位：千円)

借 入 先	年度当初現在高	9月末現在高(A)	下 半 期		3月末現在高 (A)+(B)-(C)
			増加額(B)	減少額(C)	
財 務 省	2,241,990	2,102,519	69,544	141,138	2,030,925
地方公共団体金融機構	3,255,524	3,140,695	0	115,922	3,024,773
北 國 銀 行	258,185	255,790	0	2,395	253,395
はくさん信用金庫	162,000	162,000	112,000	0	274,000
計	5,917,699	5,661,004	181,544	259,455	5,583,093

増加額は、令和4年度及び令和5年度同意(許可)債受入分です。

減少額は、定期償還分です。

5 令和6年度当初予算の概要及び事業の経営方針

(1) 予算の概要

ア 収益的収入及び支出

(単位：千円)

収 入		支 出	
科 目	予 定 額	科 目	予 定 額
流域下水道事業収益	9,164,224	流域下水道事業費用	10,677,827
営業収益	1,371,281	営業費用	2,706,146
営業外収益	7,781,536	営業外費用	214,490
特別利益	11,407	特別損失	7,757,191

イ 資本的収入及び支出

(単位：千円)

収 入		支 出	
科 目	予 定 額	科 目	予 定 額
資本的収入	1,575,000	資本的支出	1,990,357
企業債	337,000	建設改良費	1,578,960
国庫補助金	974,000	企業債償還金	411,397
建設負担金	263,000		
他会計補助金	1,000		

金額は、消費税及び地方消費税を含んだ額となっています。

資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額415,357千円は、過年度分損益勘定留保資金407,588千円及び当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額7,769千円で補てんするものとします。

(2) 令和6年度事業の経営方針

ア 流域関連市

金沢市ほか4市

イ 一日平均処理水量

75,622立方メートル

ウ 年間総処理水量

27,602,000立方メートル

エ 維持管理負担金単価

加賀沿岸流域下水道（梯川処理区） 57.1円（1立方メートル当たり）

犀川左岸流域下水道（犀川左岸処理区） 45.0円（1立方メートル当たり）